



2020年8月24日

各 位

会 社 名	株式会社ユニリタ	
代表者名	代表取締役	北野 裕行
	社長執行役員	
	(コード：3800、東証ジャスダック市場)	
問合せ先	広報 IR 室	TEL03-5463-6384

## 株式会社ユキヤマとの資本業務提携に関するお知らせ

株式会社ユニリタ（以下、当社）は、株式会社ユキヤマ（本社：兵庫県神戸市、代表取締役 岡本 圭司、以下、ユキヤマ）と、この度、資本業務提携を行いますので、お知らせいたします。

ユキヤマは、スキーリゾート地において国内有数の利用者を擁するスマートフォンアプリ「yukiyama」や各種デジタルサービスを通じてスキーリゾート地のデジタルトランスフォーメーション（DX）をトータルに支援することを主な事業としています。現在、「yukiyama」は、利用者数14万人を数え、スキー・スノボ愛好家向けアプリとしてはトップシェアを獲得しており、全国のスキーリゾート地で多くのスキーヤーやスノーボーダーの支持を得て成長しています。

一方、当社グループでは、ITによる社会課題の解決を事業方針に掲げ、「地方創生」「一次産業（農業）活性化」などのテーマに取り組んでいます。この度の資本業務提携は、ユキヤマのアプリ事業と当社のデータサイエンス事業の協業を通じ、スキーリゾート地のDX化（地方創生）支援のノウハウ蓄積を図るものです。

これまで当社グループでは、子会社である株式会社ユニ・トランドの手がけるバス事業者向け事業において、ユキヤマと協業実績がありました。そして、この度、当社クラウドビジネス本部 ソサエティータデータサイエンス部の手がけるデータ分析サービス事業をユキヤマと共同で事業展開することにより、「街づくり×データ解析」の観点から同サービス事業の拡大を加速化しようとするものです。

同サービス事業では、「yukiyama」のデータとスキー場内に設置したセンサー情報やオープンデータなど、さまざまなデータをAIを活用して分析・可視化することで、スキーリゾート地の事業者のビジネスチャンス創出と利用者のリゾート体験の満足度向上を支援していきます。

そして、提供するサービスとしては、以下のようなものを想定しています。

- スキーリゾート内の各エリアや施設の混雑状況の動態予測や、リアルタイムの人流把握情報から「三蜜」回避の施設運営実現を支援
- 過去の統計データや予約情報、天候情報などからエリア別の来場者数を予測することにより人材配置の最適化や食材ロス削減などの効果による事業者利益の拡大を支援

また、本サービス事業で得られる知見や開発するサービスは他の施設運営にも応用可能と考えています。

資本業務提携の具体的内容としては、今回ユキヤマが実施する第三者割当増資の総数を当社が引き受ける形で出資を行います。出資の概要は以下のとおりです。

1. 第三者割当増資の概要

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1) 払込金額の総額 | 10,000,000 円 |
| 2) 払込日     | 2020年8月24日   |

2. 株式取得対象会社の概要

- |          |   |
|----------|---|
| 1) 名称    | 株式会社ユキヤマ  |
| 2) 所在地   | 兵庫県神戸市中央区新港町8 - 2                                   |
| 3) 代表者   | 岡本 圭司   |
| 4) 事業内容  | スマートフォンアプリ「yukiyama」の開発、<br>運営及びスキー場向け各種デジタルサービスの提供 |
| 5) 資本金   | 5,000,000 円   |
| 6) 設立年月日 | 2018年7月   |

3. 今後の見通し

当期（2021年3月期）連結業績への影響は軽微であります。

以 上